

患者さんへ

～高安動脈炎と巨細胞性動脈炎に関する臨床データの研究利用に関するお願い～

私たちは、厚生労働省難治性疾患克服研究事業の難治性血管炎に関する調査研究班に所属している施設で、2007年から2014年の間に診断された高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の患者さんのカルテ情報を収集分析し、これらの疾患における治療の現状とその有効性と安全性を検討する研究を行っています。研究本部は東京医科歯科大学循環制御内科学、研究事務局は大阪大学大学院医学系研究科循環器内科と東京都健康長寿医療センター膠原病リウマチ科に設置されています。

具体的には、これらの疾患の臨床的特徴、ステロイド療法、免疫抑制薬、生物学的製剤の内容、治療開始後の経過を解析し、高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の治療の有効性と安全性を把握します。

この研究は厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守って実施されます。通常の診療で得られた過去の内容のみを使用する研究ですので、患者さん一人ずつの直接のご同意はいただかずに、この掲示による患者さんへのお知らせをもって当院にご通院中の患者さんからご同意をいただいたものとして実施されます。研究にあたっては、患者さん個人と直接同定できるような情報は使用されません。また研究結果の発表時にも個人情報を使用されません。患者さんにおかれましては研究の主旨をご理解頂き、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本研究で集められたデータは匿名化された状態で研究本部(東京医科歯科大学循環制御内科学)に送付された後、巨細胞性動脈炎に関しましては東京都健康長寿医療センターに、高安動脈炎に関しましては大阪大学に送付されて、それぞれ解析されます。巨細胞性動脈炎の患者さんのデータは東京都健康長寿医療センター、高安動脈炎の患者さんのデータは大阪大学循環器内科にて5年間保管されます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究に於いて臨床データの利用を希望されない方は各施設の担当医の先生にご連絡下さい。東京都健康長寿医療センターに通院中の患者さんにつきましては下記に問い合わせください。

お問い合わせ先：

東京都健康長寿医療センター膠原病リウマチ科

杉原 毅彦

電話 03-3964-1141      F A X 03-3964-1392